

小林・孝ノ子地区

25.8.4 日 EM菌使って せっけん作り

講習会に40人

小林市・孝ノ子地区の活性化を目指す孝ノ子元気会（富満哲夫会長、約20人）はこのほど、水質浄化作用があるとされるEM菌（有用微生物



EMせっけん作りを学んだ参加者

群)を使った固形せっけん作りの講習会を同市の孝ノ子公民館で開いた。大淀川上流に

位置する地区として河川浄化に貢献するのが目的。講習会は同元気会が昨年2月に発足後、初の主催イベント。地区住民約40人が参加した。EMせっけんの普及に取り組む

嶋岡豪士さん(73)＝同市南西方＝らが作り方を説明。参加者は早速、牛乳パックに廃油とE

M活性液、カセイソーダを入れて棒でかき混ぜた。1、2日後に固まってから切り分け、1カ月ほど乾燥させると完成するという。

福岡市から帰省中に参加した大学生の須志原まどかさん(23)は「意外と作業は簡単だった。これなら自分でも作れそう」と笑顔。

講習会は今後も定期的に開催し、固形だけでなく、粉末のせっけん作りにも挑戦するという。孝ノ子公民館館長も務める富満会長(66)は「環境に優しい地域づくりをしていきたい」と話していた。